

平成 27 年 11 月 25 日
話 題 事 項
平成 27 年 10 月 21 日
資 料 提 供 済



紀州熊野浦捕鯨図屏風

特別講演会

「太地町における古式捕鯨と世界情勢」

を本日開催します！

和歌山県の太地町では、古くからクジラと深く関わってきました。今でも鯨類の食文化や鯨漁に関する伝統行事などが色濃く残り、地域の人々が生きていくための産業として欠かすことのできないものです。しかし、近年では、シー・シェパード等の反捕鯨団体による一方的な抗議活動により、国内外から誹謗中傷の的にされ、漁の関係者は不当な扱いを受けています。そこで、太地町の歴史や反捕鯨団体の活動実態に詳しい下記のお二方を講師としてお招きし、講演会を開催します。

記

- 開催日時 平成 27 年 11 月 25 日 (水) 13:00～17:00
- 開催場所 和歌山県民文化会館小ホール (和歌山市小松原通 1-1)
- 主催 和歌山県 (後援：外務省、水産庁、太地町)
- 講師 1部：櫻井 敬人氏 太地町歴史資料室学芸員、
2部：佐々木正明氏 産経新聞社 編集局 外信部記者
- 規模：200～300 人

☆県立博物館 企画展 (常設展示室)

「鯨とり-太地の古式捕鯨-」も開催中です。

◆平成 27 年 11 月 10 日 (火)～12 月 6 日 (日)

◆太地町立くじらの博物館などが所蔵する江戸時代の実物資料を中心に、古式捕鯨の歴史や技術、捕鯨に関わる文化について展示しています。

◆月曜日は休館 (ただし、11 月 23 日は開館し、翌 24 日は休館)

◆お問い合わせ先：和歌山県立博物館

TEL:073-436-8137

担当課	資源管理課
担当者	岩橋・山内
電話	073-441-3010